

## 八王子市立第四・第十・大和田小学校

## 放課後子ども教室 囲碁教室だより

四十八号 2020年9月

編集 成田 滋 shigerunarita@gmail.com

ブログ https://naritas.jp/wp1/

八王子囲碁連盟 https://hachigoren.com

## ●放課後子ども囲碁教室の予定

第四小学校:9月7日、14日、28日 2:30~4:30pm

第十小学校:9月4日、11日 2:30~4:30pm

大和田小学校:9月2日、9日、16日、23日、30日 2:30

~4:30pm

## スペイン映画 「マルセリーノ」

「汚れなき悪戯」(Miracle of Marcelino)という映画は 1955年にスペインで製作された作品です。スペイン語の題名は、「Marcelino Pan y Vino」で「マルセリーノのパンと葡萄酒」となります。この物語のあら筋です。片田舎にあるフランシスコ会修道院の門前に赤子が捨てられています。修道士たちは里親を捜すのですが、結局見つからず自分たちで育てることになります。そして赤子をマルセリーノ(Marcelino)と名付けるのです。



マルセリーノは修道僧らに愛され、いろいろなことを学び始めます。やんちゃで純真なマルセリーノは修道院での学校生活をおくるのです。やがてマルセリーノは成長するにつれて、自分の母親に会いたいと思うようになります。保育係となったフランシスコ修道士(Father Francisco)は、マルセリーノに「修道院の屋根裏部屋には決して入らないように」と申しわたします。

ある時、好奇心の旺盛なマルセリーノは、禁じられていた屋根裏部屋にこっそり忍び込のです。そこに大きな十字架上のキリスト像が立っているのを発見します。そしてキリスト像にパンを与える毎日が始まります。これが「汚れなき悪戯」として描かれます。やがて、みなしごマルセリーノはキリストに「天国の母に会いたい」と打ち明けるのです。

像はマルセリーノが大きな肘掛け椅子をすすめると降りてきて座ってマルセリーノと話しをするようになります。像は特にパンと葡萄酒を喜んだので、マルセリーノは毎日それらをそっと服の下に隠すのです。それに気づいた修道士らは訝りながらも気付かぬふりをしてマルセリーノを見張ることにします。いつものようにパンと葡萄酒を持っていったマルセリーノに対し、像は「良い子だから願いをかなえよう」と語りかけます。迷わずマルセリーノは「お母さんに会いたい、そしてそのあとあなたの母にも会いたい」と言うのです。「今すぐに会いたいの?」という問には「今すぐ会いたい」と答えるのです。扉の割れ目から覗くフランシスコ修道士の前で像は、少年を膝に抱き眠らせます。

駆けつけた修道士たちは空の十字架を見て、やがて像が十字架に戻るのを見て扉を開きます。その時、椅子の上で微笑みを浮かべて永遠の眠りに就いているマルセリーノを見つけるのです。奇跡が起こったのです。待ち望んだ亡き母との天上での再会です。

